

シンポジウム

2019.3.5

ジャーナリストの目から見た

晴海選手村土地投げ売り疑惑

3月5日(火) 午後6時～9時

地下鉄都営新宿線「西大島」駅 A4 出口前
「総合区民センター」 7階・第5会議室
(江東区大島 4-5-1)

いま東京臨海部の晴海ふ頭で2020オリンピック・パラリンピック選手村整備を口実とした大規模再開発が進められています。この開発のために13.4haもの広大な公有地が、2016年12月、時価相場(100万円/m²)の1割弱(9万6700円/m²)で大手不動産業者などに譲渡されました。都民の損害額は1千数百億円(都民1人あたり1万1000円)にも上ります。現在都民33名が原告となり、都知事に激安譲渡価格の是正を求め住民訴訟・裁判が争われています。

ジャーナリストはこの問題をどう見たか、私たちはどう考えるか、みんなで大いに話し合しましょう。

ご出席の
パネラー

今泉恵孝さん(日刊ゲンダイ)

岡部裕三さん(しんぶん赤旗)

片岡伸行さん(週刊金曜日)

西澤佑介さん(週刊東洋経済)

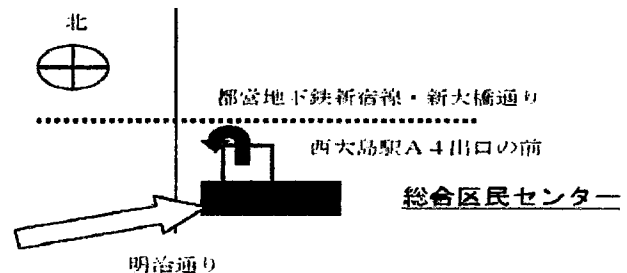
資料代
申込み

500円
資料準備の都合で事務局へご一報下さい。

事務局

(臨海都民連)市川隆夫
(Tel 090-1853-5505 又は 048-882-9476)

メール ichi-kawa@k2.dion.ne.jp



主催・晴海選手村土地投げ売りを正す会 江東区辰巳 1-8-42-205 中野幸則

★次回法廷は、2月19日(火)午後3時から、東京地裁419号で。みんなで傍聴に行きましょう!